

令和7年度藤沢市子ども・若者の意見表明・意見反映の取組について

1 本事業の概要

- (1) 子ども・若者の意見聴取・意見反映のための仕組みづくりの一環として、藤沢市子ども・若者共育計画の事業として位置付け（P176）

212 子どもの意見を聴取するための仕組みづくり

子ども総務課

事業内容

子ども・若者の意見聴取・反映を行うための仕組みづくりとして、意見聴取対象者の年齢に合わせた事前説明資料の作成や、意見を聴取する場や空間の整備、聴取した意見を検討する協議会等の設置に向けた取組を進めます。

取組の方向性

子ども・若者が意見を表明しやすい環境の整備や、受け取った意見を検討する場を明確化することで、より多くの子ども・若者の意見を聴取し、こども施策や事業に反映できるように努めます。

213 子ども・若者団体とのネットワークの構築

子ども総務課

事業内容

子ども・若者が所属している地域団体や高等学校・専門学校・大学等との連携を進め、地域で活躍する子ども・若者から意見聴取を実施するため、団体や学校等とのネットワークの構築を図ります。

取組の方向性

地域団体や高等学校・専門学校・大学等とのネットワーク構築を図り、情報連携を進めることで活動の横展開を図るとともに、子ども・若者の意見聴取を推進できるよう努めます。

2 今年度の状況と取組

- (1) ふじさわ子ども・若者委員会の取組

ア 目的

市の施策への意見表明及び自らの「まちへの思い」を提案

イ 募集

藤沢市在住・在学・在勤の小学5年生以上から概ね22歳までの子ども・若者20人を募集。

ウ メンバー（参加人数）

(ア) 高校生 2年生 4人 / 3年生 10人

(イ) 大学生 1年生 2人

(ウ) 合計 16人

エ 主な活動状況と提案に対する対応

(ア) ふじさわ子ども・若者委員会 活動実績 資料1-2

(イ) 「こどもまんなか」アクションリレーシンポジウムでの発表 資料1-3

(ウ) ふじさわ子ども・若者委員会の提案に関する対応 資料1-4

オ 進め方に関する課題

(ア) 募集率及び小中学生の申込率の低さ

(イ) 参加者の出席率が人によって大きく異なる

(ウ) 各回の協議内容のまとめ方や次回への引継ぎの課題

(エ) 市職員の関わり方（子どもたちの協議への関わり方）

(2) オンラインプラットフォーム「かわせみボイス」

ア 目的

市のこども施策について、児童生徒が簡単に、自由に、匿名で自分の意見を表明するためのオンライン環境の整備

イ 登録者

144人（開設日 2025年9月10日）

ウ オンラインプラットフォームの内容について

参考：「かわせみボイス」チラシ 資料1-5

エ テーマ

資料1-6

(ア) 放課後の時間について意見を聞かせて！

(イ) 将来働くことややりたいことに向けてどう考えてる？

(ウ) 藤沢の未来、どこまで興味がある？あななを届けるには？

(エ) 「ケアラー」について考えを聞かせて！

(オ) 道路に関して感じていることを聞かせて！

オ 課題

(ア) 藤沢市の子ども・若者の数に対する参加率の低さ

(イ) 聞き取った課題に対するフィードバックの提示方法

(3) 子ども・若者の声を聴くための機運醸成

ア 幹部会議（庁内全管理職向け会議）における周知 資料1-7

イ 庁内全職員向け研修ツール（eラーニング）における周知 資料1-8

3 今年度の今後の取組 資料1-9

(1) 子ども・若者団体とのネットワーク構築に向けた庁内向け照会

(2) 子ども・若者の意見聴取に向けた庁内向け事業照会

以上